

学校教育目標

目指す子ども像

- (1) 考える子 (かしこく)
  - ・話をしっかりと聴くことができる子
  - ・自分の気持ちや考えをはっきりと表現できる子
  - ・学ぼうとする意欲をもつことができる子
- (2) 思いやりのある子 (やさしく)
  - ・友達と仲良くし、協力できる子
  - ・いじめや差別を許さない子
  - ・他人の痛みが分かる、心の温かい子
- (3) 元気な子 (たくましく)
  - ・明るく元気にあいさつや返事ができる子
  - ・高い志をもち、挑戦する子
  - ・粘り強く取り組み、心と身体を鍛える子

自ら学び 心豊かで  
たくましい子どもの育成

- 考える子 (かしこく)
- 思いやりのある子 (やさしく)
- 元気な子 (たくましく)

目指す教師像：

子どものよさを伸ばし、よさを活かして「生きる力」を育む教師

- (1) 教える内容を理解し、わかりやすく教え、自らも謙虚に学び続ける教師 (使命感・熱意・創意工夫)
- (2) 一人一人の子どもを大切に、子どもとの信頼関係を築く教師 (豊かな人間性、愛)
- (3) 保護者や地域の人たちとのつながりを大切にする教師 (学校への誇り、支えてくれる地域への感謝)

目指す学校像 「生き生きと学び高め合う美しい学校

～夢いっぱい 笑顔いっぱい 花いっぱい～

- (1) わかる楽しさ、わかる喜びのある学校 (学校は楽しいところ)
- (2) 心のふれあいのある学校 (学校は心あたたまる場所)
- (3) 美しく秩序のある学校 (学校は美しい場所)
- (4) 安全安心な学校 (学校は安全で安心できる場所)
- (5) 地域と共に歩む学校 (学校は地域の一部)



考える子 (知)

確かな学力を育む授業の実践

～各教科部会、校内研修部を中心に～

- (1) 子どもの頭と心が動く授業の実践
- (2) 授業のユニバーサルデザインを核とする指導の推進 (視覚化・焦点化・共有化)
- (3) ICTを取り入れた支援
  - デジタル教科書の検証
  - ・授業規律を確立する。(姿勢・返事・聴く態度)
  - ・個に応じた指導を充実させ、子どもの頭と身体が動く授業を積み重ねる。
  - ・教職経験に応じた指導力向上を図る。
  - ・ユニバーサルデザインを核とする授業に向けて工夫・改善を図る。
  - ・児童端末を効果的に活用し、児童の学力向上を図る。

思いやりのある子 (徳)

豊かな心を育み、よりよい人間関係を築く教育活動の推進

～生徒指導部、教育相談部、道徳部、人権教育部を中心に～

- (1) いじめ防止と認知・解消までの見届け
- (2) 温かな学級経営・生徒指導
- (3) 特別支援教育の充実
  - ケース会議・専門機関との連携
  - ・生活規律を徹底する。(時を守り、場を清め、礼を正す)
  - ・児童に寄り添い、一人一人を大切にすることを実践する。
  - ・道徳教育、人権教育を推進する。
  - ・特別支援学級との交流
  - ・特別支援教育の視点を持ち、特別なニーズを必要とする子どもに対して適切な支援や合理的配慮を行う

元気な子 (体)

心身のたくましさを育む教育活動の推進

～体育部、学校保健部、食育部、特活部、生徒指導部を中心に～

- (1) 体力の向上を目指す取組の充実
- (2) 元気なあいさつは美原小の自慢
  - ・体力向上を目指し、日々の体育授業の工夫・改善を図る。
  - ・年間を通して体力向上に向けた取組の充実を図る。
  - ・心身の健康を大切にするのできる児童を育成する。
  - ・児童会スローガン「美原っ子シンボルマークはあいさつだ」
  - 心のエネルギープロジェクト
  - ・自己肯定感を醸成する取組

美原小学校を支える家庭・地域との連携

- 保護者や地域の声を謙虚に受け止め、教育活動に生かす。(学校評価・行事後アンケート・諸会議)
- 近隣幼稚園、保育園、小学校、中学校、高校等との連携を深める。

<学校経営方針>

「ひとりも取り残さない温かい教育」

キーワード：「丁寧な指導と支援」

- 子供に「力」をつける  
個に応じた 柔軟に  
愛情をもって
- 教職員の強み・持ち味を  
十分に生かす  
ワークライフバランス  
業務改善

<今年度の重点>

コロナ禍で培った教育活動の創意工夫を生かす

- (1) 授業規律の確立と児童端末の更なる活用
- (2) いじめの未然防止と丁寧な初期対応
- (3) 教職員事故防止 居心地のよい職員室づくり  
児童・保護者との信頼関係の構築